

平成30年度（第24回）（公財）内子町国際交流協会 青少年海外派遣事業団員募集要項

平成30年5月1日

1. 目的

- 内子町の将来を担う青少年を海外に派遣し、異国での体験を通して国際理解を深め、豊かな国際感覚を養う。
 - ・環境保全先進国ドイツでの環境政策や景観保全、市民の取り組みを学ぶ
 - ・世界遺産や史跡等の見学を通じヨーロッパの歴史と文化を学ぶ
- 内子町と姉妹都市であるドイツ・ローテンブルク市の市民との交流を通じて、友好関係を深める。
 - ・ホームステイ体験、歓迎交流会を通じたホストファミリーとの交流
 - ・学校訪問を通じたドイツの青少年との交流

2. 主催 （公財）内子町国際交流協会、内子町教育委員会

3. 後援 内子町

4. 旅行取扱 旅行業法に規定する旅行取扱業者

5. 派遣概要

(1) 派遣期間 平成30年11月15日（木）～11月24日（土）までの10日間

(2) 派遣先 ドイツ・ローテンブルク市 他

(3) 派遣人数 10名程度（申込者の中から選考会で決定する）

(4) 補助金 内子町および当協会が、それぞれ経費の1/3以内を補助します。
※内子ライオンズクラブ様および昭和刷子株式会社様から、それぞれ1名分の協会補助金相当額を寄附金としていただいております。
※派遣に要する経費約300,000円（航空運賃、空港使用料等）のうち、派遣団員の個人負担金は100,000円程度の見込みです。（この金額にはパスポート申請費用、小遣い、海外旅行保険料等の個人的な負担は含まれていません。）
※個人負担金については、町内金融機関のローン商品（利子は当協会が負担）をご利用いただけます。協会までご相談ください。

6. 参加資格

町内在住の中学生・高校生で、次の要件を満たす人

- ①心身ともに健康で、10日間の海外研修に耐えられる人。
- ②協調性があり、何事にも意欲的に取り組もうとする人。
- ③目的に添った研修成果があげられると思われる人。
- ④海外派遣の体験を生かし、帰国後も内子町および当協会が主催する国際交流活動に積極的に参加・協力できる人。

裏面あり

7. 申込方法
申込書を所属する学校長へ提出してください。なお、町外の学校に在学されている方は、内子町役場内子分庁3階の（公財）内子町国際交流協会事務局まで提出してください。
※申込書は、町内の各中学校においてあります。高校生及び町外の学校に在学されている方は、（公財）内子町国際交流協会事務局で受け取ってください。また、当協会のホームページからもダウンロードできます。
内子町国際交流協会 HP <http://www.utia.jp/>
8. 申込締切
当協会への提出期限は、平成30年5月31日（木）です。
※町内中学校に在籍している方は、校内締切日までに学校長へ提出してください。
9. 選考方法
作文・面接による選考会を行い、その結果をもとに（公財）内子町国際交流協会海外研修補助審査会において選考します。
○ 選考会日時：平成30年6月16日（土）午前8時30分～

※詳細は応募締切後、各応募者に連絡します。
※作文審査にあたっては、海外研修で学びたいことを考えてきてください。具体的なテーマは当日発表します。なお、資料等の持ち込みはできません。
※作文は、学校名・氏名を削除した上で審査員が評価します。
※面接は、1人8分程度行います。
10. 決定通知
選考の結果は、当協会から直接本人に通知します。
11. 事前・事後研修等
(1) 派遣団員に決定された者は、協会が実施する事前・事後研修会に、やむを得ない場合を除き、必ず参加してください。
※部活動・塾・サークル活動等は「やむを得ない場合」に含みません。

(2) 帰国後は、海外派遣事業で体験した事柄や感想を報告書にまとめるほか、研修の成果を報告会で発表してください。
12. その他
(1) 派遣団員または保護者の方に当協会の賛助会員となっていただきます。合格通知書と共にお送りする入会申し込み用紙にご記入の上、第1回事前研修会の際に提出をお願いいたします。なお、年会費（1口2,000円）につきましては、当日ご持参いただくか、同封する郵便局振替用紙にてお支払ください。

(2) 来年度の青少年海外派遣事業は、平成31年7月19日（金）～28日（日）の日程で実施予定です。
13. 問い合わせ先 （公財）内子町国際交流協会事務局（内子町教育委員会自治・学習課内）
TEL 0893-44-2114 FAX 0893-44-6137